

# RemoteView WOL 設定ガイド

Version 1.2.0

2018.4

# 目次

<b>1. ネットワークカード設定 .....</b>	<b>2</b>
1.1 WOL 機能利用の為に事前情報.....	2
1.2 Realtek 社のネットワークカードの設定方法.....	3
1.3 Broadcom 社のネットワークカードの設定方法.....	5
1.4 Intel 社のネットワークカードの設定方法 .....	6
<b>2. BIOS 設定 .....</b>	<b>7</b>
2.1 BIOS 設定に入る方法・留意事項 .....	7
2.1.1 Windows10 の場合 ①.....	7
2.1.2 Windows10 の場合 ②.....	8
2.2 BIOS 設定での設定方法 .....	10

# 1. ネットワークカード設定

---

RemoteView の WOL 機能をご利用するためには、PC のネットワークカードを WOL 機能に対応するよう設定する必要があります。

## 1.1 WOL 機能利用の為に事前情報

- **ネットワークカードドライバーを最新ドライバーとして更新します。**

Windows で表示、提供されるネットワークカードドライバーで正常動作しない場合があります。

利用している OS 情報にあった最新ネットワークカードドライバーを製造元のホームページよりインストールし、お試しください。

- **ネットワークは有線 LAN を利用してください。**

無線 LAN の場合電源 OFF 状態での MagicPacket の到達を保障していません。

- **WOL 機能は異なるネットワークセグメントの媒介の環境が必要になります。**

RemoteView の Agent、RemoteWOL が媒介として WOL を実行しますが、電源起動対象の IP アドレス、サブネットマスク、MAC アドレス情報が正しい情報ではないと同じネットワークセグメントとして認識できない場合があります MagicPacket が対象に伝わりません。

- **PC によって、WOL を利用するための要件が異なります。**

ネットワークカードの設定を正しく行っても、WOL 機能が動作しない場合があります。

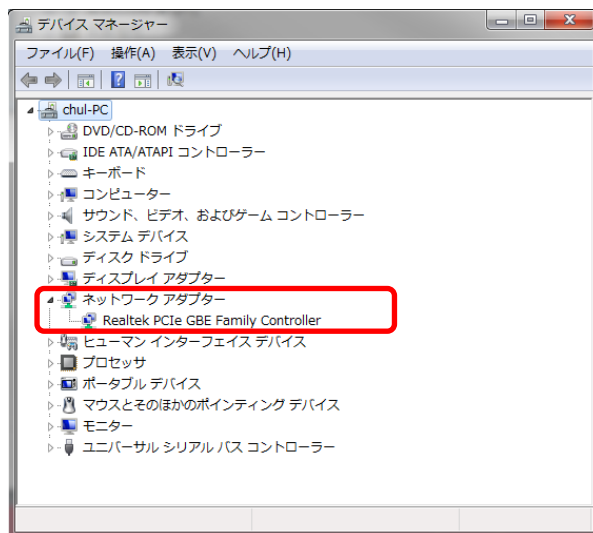
その場合本書の 2 章の BIOS 側の設定をチェックし動作をお試しください。

- **PC の電源は忘れずに接続してください。**

PC に十分な電源供給がされていないと WOL が正常に実行できない場合があります。

## 1.2 Realtek 社のネットワークカードの設定方法

- ① [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。

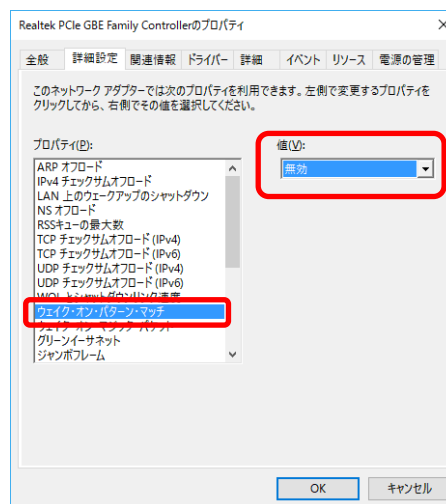
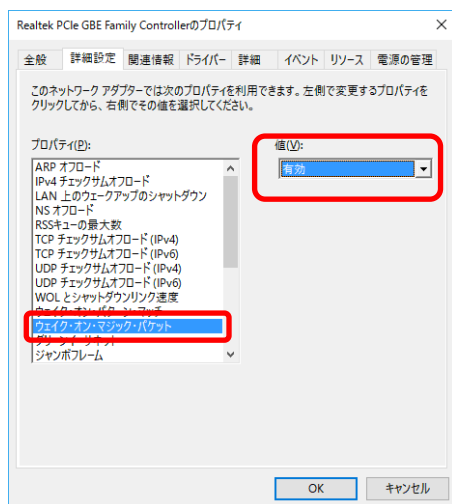


- ② [詳細設定]タブに移動し、[プロパティ]で WOL 関連機能を設定します。
  - Wake on Magic Packet – 有効
  - Wake on pattern match – 無効



ネットワークカード毎に項目名が異なる場合があります。

例) [WOL 機能]をクリック後、[パターンマッチング]と[マジックパケットの値] 選択

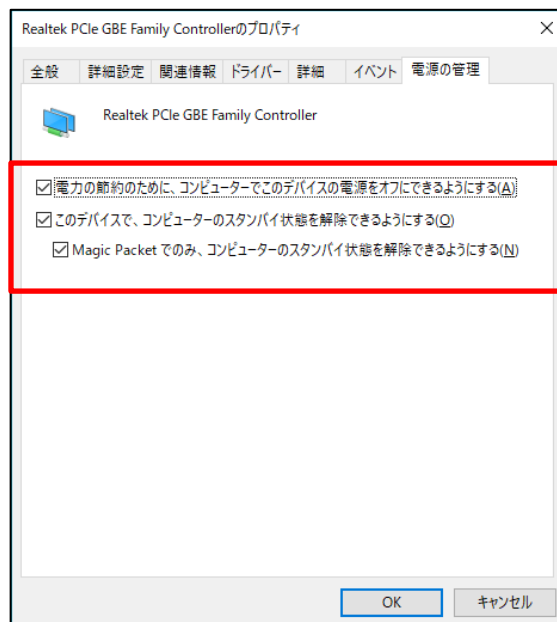




### WOL 機能関連項目がない場合

- a. ネットワークカードドライバを最新バージョンにアップデートします。
- b. ドライバをアップデートしても項目が生じない場合、ネットワークカードで WOL 機能をサポートしていないため、WOL 機能をサポートしているネットワークカードを追加でインストール後、WOL 機能をご利用ください。

- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。
- [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]
  - [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
  - [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

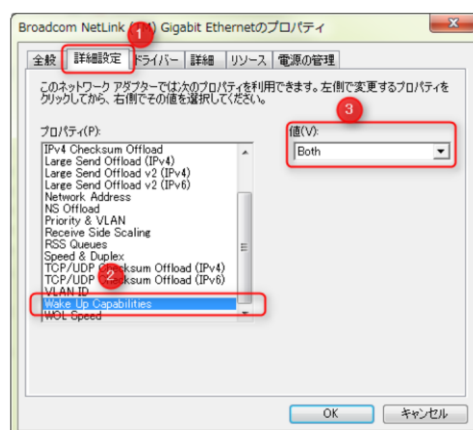


## 1.3 Broadcom 社のネットワークカードの設定方法

- ① [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。

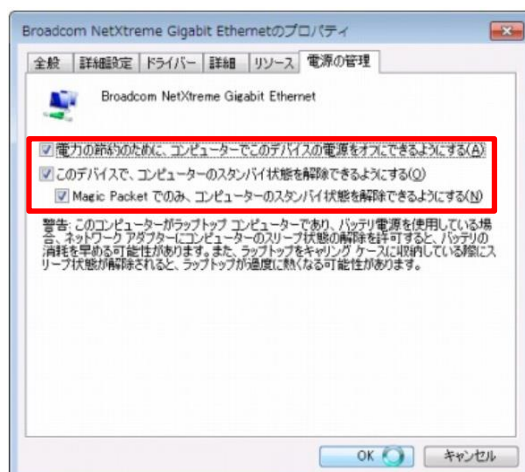


- ② [詳細設定タブ] > [Wake Up Capabilities] を [Both] または [Magic Packet] を選択します。



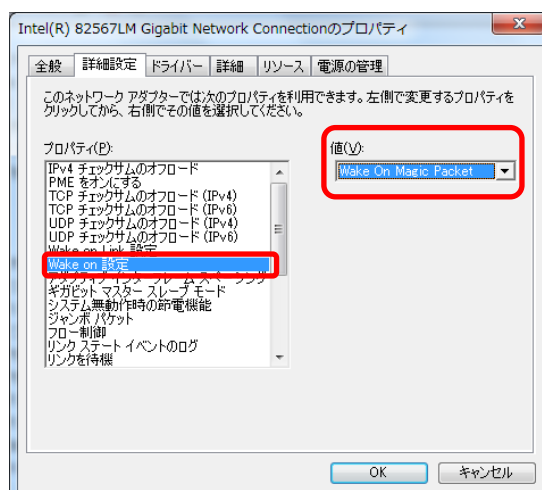
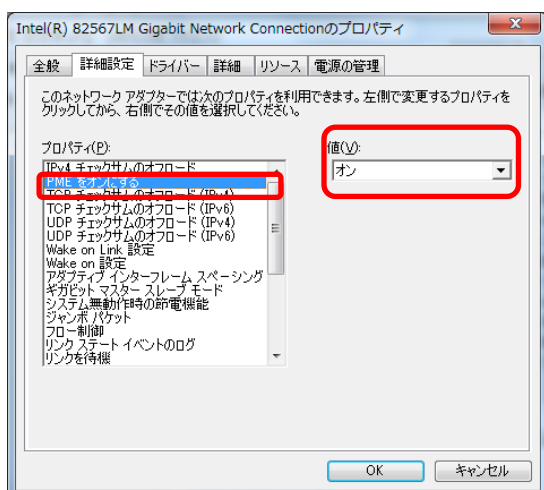
- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。

- [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]
- [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
- [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

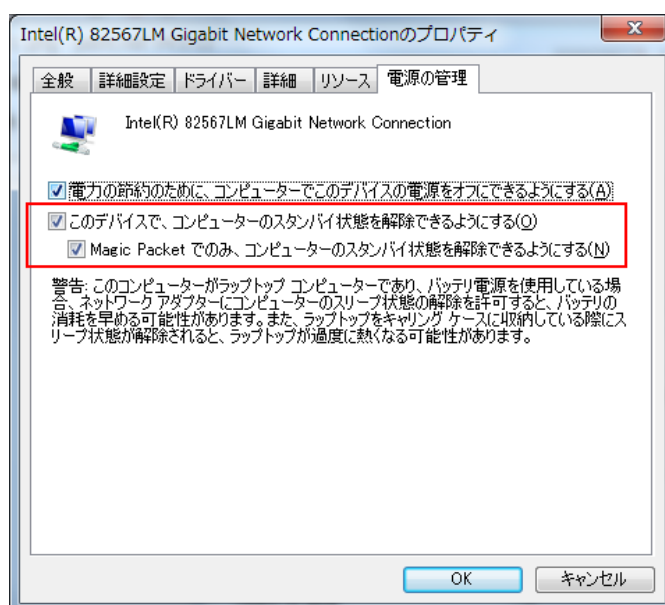


## 1.4 Intel 社のネットワークカードの設定方法

- ① [スタート] > [コントロールパネル] > [デバイスマネージャ]に移動し、ネットワークアダプターに設置されているネットワークアダプターをダブルクリックします。
- ② [詳細設定]タブに移動し、[プロパティ]で WOL 関連機能を設定します。
  - ・ PME をオンにする - オン
  - ・ Wake on 設定 - Wake on Magic Packet



- ③ [電源の管理]タブに移動し、以下すべてにチェックを入れて「OK」をクリックします。
  - [電源の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]
  - [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
  - [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]



## 2. BIOS 設定

RemoteView の WOL 機能を利用する為には、ネットワークカードの設定以外に、電源 OFF 状態でもパケットを処理できるように適正な PC の電源管理設定を行う必要があります。

PC の電源管理設定は BIOS 設定に入って設定を行う必要があります。

以下のように設定が適用されているかを予めご確認ください。

### 2.1 BIOS 設定に入る方法・留意事項

OS・PC の製造元によって BIOS に入るために設定が必要な場合があります。

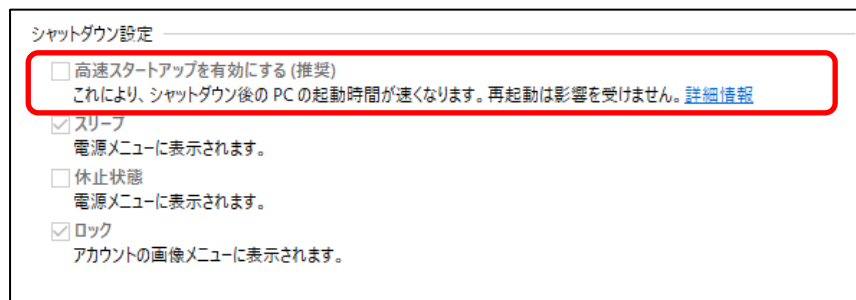
#### 2.1.1 Windows10 の場合 ①

電源オプションの設定を変更します。

- ① [スタート] > [コントロールパネル] > [電源オプション]を開きます。
- ② [電源ボタンの動作を選択する]リンクをクリックします。
- ③ シャットダウン設定の[高速スタートアップを有効にする(推奨)] チェックを外します。

シャットダウン状態(S5)で WOL 機能が利用するための設定です。

Windows の初期値ではスリープ(S3)、休止状態(S4)のみ WOL 起動可能な設定となっています。



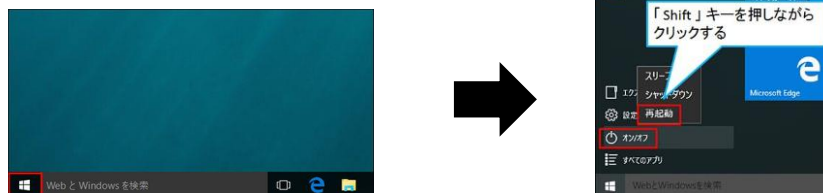
高速スタートアップが有効になっていても WOL が動作する PC 環境もあるので、WOL が動作しない場合に試す内容です。



## 2.1.2 Windows10 の場合 ②

スタートメニューから BIOS へ移動します。

- ① デスクトップ画面を表示し、画面の左下隅にある「スタートボタン」をクリックします。  
スタートメニューが表示します。
- ② 画面内にある「オン / オフ」からメニュー画面を表示し、メニュー内にある「再起動」を「Shift」キーを押しながらクリックします。

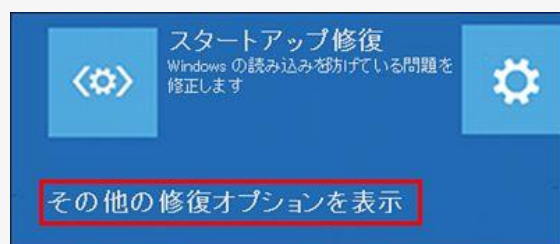


スタートボタン>「設定」>「回復」>「今すぐ再起動」でも同様な動作が可能です。

- ③ オプションの選択画面が表示します。
- ④ 「トラブルシューティング」をクリックします。
- ⑤ 「詳細オプション」をクリックします。
- ⑥ 「UEFI フォームウェアの設定」をクリックします。

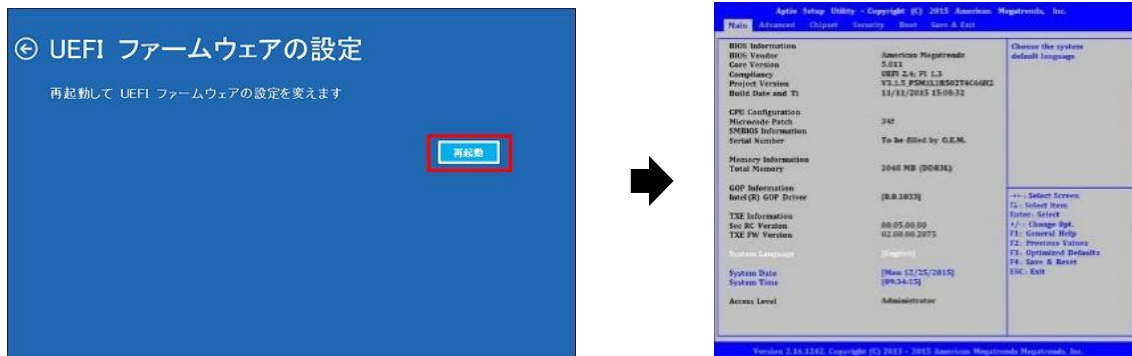


画面左下に「その他の修復オプションを表示」がある場合、隠れていた「UEFI フォームウェアの設定」が表示される場合があります。



⑦ UEFI ファームウェアの設定画面が表示します。

「再起動」をクリックすると再起動され BIOS 設定画面が表示されます。



● PC メーカー別の BIOS 起動キー情報

PC を起動する際に現れるメーカーロゴ画面で以下のキーを入力することで BIOS 起動ができるように設計されています。

メーカー	BIOS 起動キー
NEC	「F2」キー
富士通	「F2」キー
東芝	「F1」キー、 「F2」キー
SONY (VAIO)	「F2」キー
Lenovo (IBM)	「F1」キー、 「F2」キー
HP (Compaq)	「F10」キー
Dell	「F2」キーまたは「Ctrl+Alt+Enter」キー
日立	「F2」キー
Panasonic	「F2」キー
Sharp	「F2」キー
ASUS	「F2」キー
Mouse Computer	「Del」キー、 「F2」キー

※上記のキーを入力しても PC 別設計が異なる場合があります BIOS 起動ができない場合があります。

## ● BTO PC 及び自作 PC の BIOS 起動キー情報

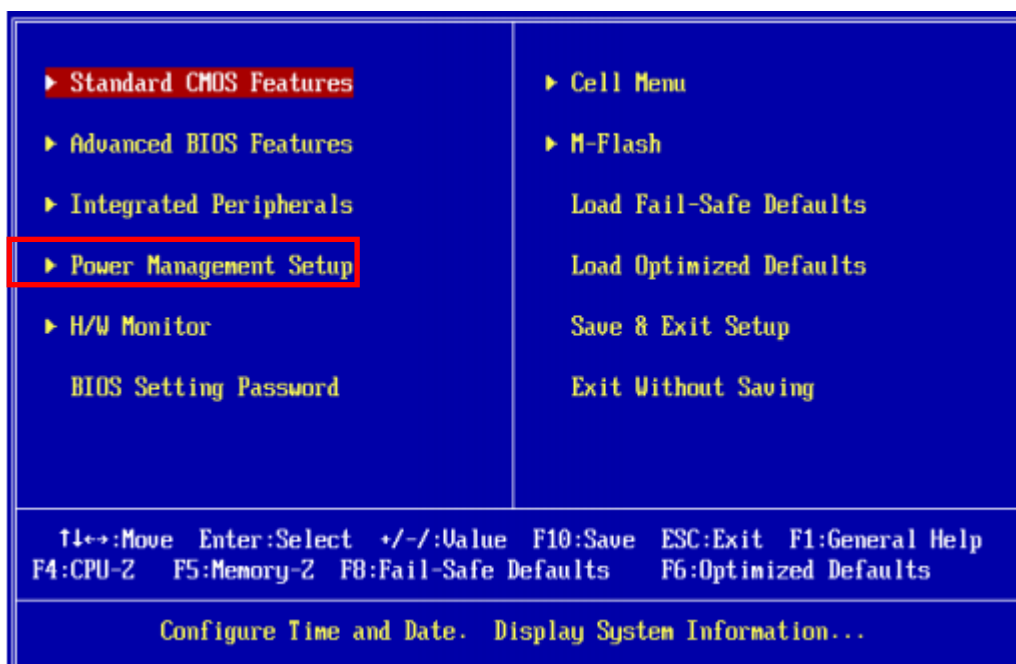
PC を起動する際に現れるメーカーロゴ画面で「Del」キー及び「F2」キーを入力することで BIOS 起動ができるように設計されています。

※殆どのマザーボードメーカーは「Del」キーを BIOS 起動キーとして設定していますが、「F2」キーを BIOS 起動キーとして設定する場合があります。

## 2.2 BIOS 設定での設定方法

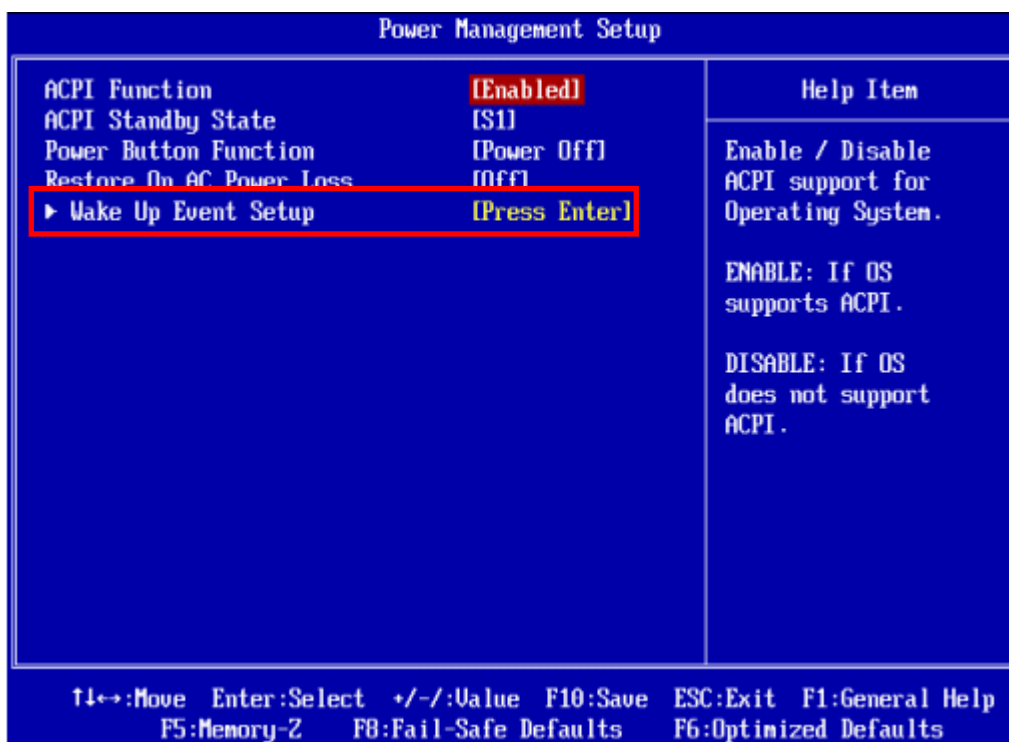
これから紹介する内容は American Megatrends,Inc.の BIOS 設定用いて説明しております。BIOS のベンダーによって画面が異なります。実際画面が異なる場合 PC の購入先にお問い合わせください。

- ① PC を起動後、直後に表示される初期画面からキーボードの特定キーを押し、BIOS 設定画面に入ります。
- ② 「Power Management Setup」を選択します。



BIOS 設定画面 (American Megatrends,Inc.v02.61 の場合)

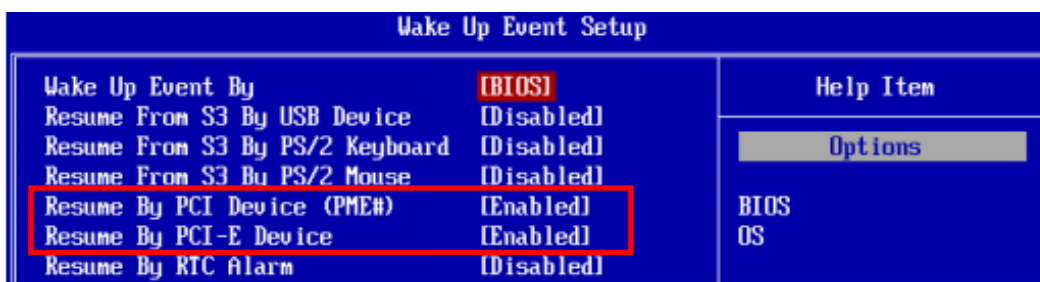
③ 「Wake Up Event Setup」 を選択します。



BIOS 設定画面 (American Megatrends,Inc.v02.61 の場合)

④ 「Wake Up Event Setup」 選択後に表示される以下の項目を[Enabled]に変更します。

- Resume By PCI Device
- Resume By PCI-E Device



BIOS 設定画面 (American Megatrends,Inc.v02.61 の場合)



マザーボード製造元によって設定項目が異なる場合があります。  
上記内容に該当しない場合は、次のページの項目を確認して変更をします。

※ BIOS で設定すべき項目例

WOL 関連設定を含むメニュー	WOL 関連設定項目の名称
[Power Management Setup]	[WOL]
[Power (電源) ] – [APM onfiguration]	[Wake On LAN ~]
[Advanced (詳細) ] – [APM]	[Remote Wakeup]
[APM Configuration]	[PME Event Wake Up]
[Power Management Event]	[Power On by PCI Device (PCI による電源 ON) ]
[PM Wake Up Event]	[Power On by PCIE Device (PCIE による電源 ON) ]
	[PCIPME Power On Control]



WOL 機能を有効にするためには、上記の項目を [Enabled] あるいは [有効] に設定します。

詳しい内容につきましてはマザーボードの製造元及び PC のメーカーにお問い合わせください。

Help Desk

## 1 次連絡先

このマニュアルの中でご不明な点や、上記のサイトに収録されていない質問については、ご購入先までご連絡ください。

## 2 次緊急連絡先 - RSUPPORT 株式会社

営業時間：平日 10:00～17:00(土日祝日除く)

テクニカルサポート：03-6273-3872

お問い合わせ：support.jp@rsupport.com